

第29回例会報告(2月10日)

【出席報告】

- ・会員数 63名 ・出席数 38名 ・欠席数 25名
 ・当日出席率 66.67% ・前々回修正出席率 96.30%
 <欠席会員> 青野、濱田、原(竜)、檜垣(巧)、菅、冠、笠間、近藤(正)、黒川、宮本、越智(健)、
 大澤、佐々木、白石(天)、十河、竹田、田中、吉田
 [免除会員] 原(真)、近藤(憲)、松本、中川、高木、宇高、八木
 <1/27欠席補填> (1/24今治北)檜垣(圭)、香西、真部、松木、宮本、(1/25今治南)十河、
 (1/25IAC)佐々木、(1/31今治北)村上(裕)、渡邊(一)、(2/8今治南)青木

会長報告・元会員の白石公博先生がご逝去された。ご冥福をお祈り申し上げます。

- ・川之江RCからIM出席のお礼状が届いています。
- ・「1.17KOBEに灯りを」実行委員会から協力へのお礼状と会計報告書が届いています
- ・理事会で協議し、出席優秀者表彰を変更することになった。前年度出席100%だった方を表彰、かつ出席100%の年度が通算10回以上の方に記念品を贈呈します。

幹事報告・ロータリー100周年を記念し、今治3RC合同で植樹を行います。3月21日(月)、今治市玉川町龍岡にて。ご家族もぜひご参加下さい。

- ・ガバナエレクト事務所が開設されました。
 〒780-8663 高知市鷹匠町1-3-35 三翠園ホテル6階
 TEL 088-802-1823、FAX 088-802-1824、E-mail ri2670@sky.quolia.com
- ・「手続要覧 2004年」を購入希望の方は事務局にご連絡下さい。
- ・今回の地区大会は出席者が多いので貸切バスで行く予定です。
- ・回覧物；「友」インターネット速報、i-News、他

国際奉仕委員会アワー 「日本と中国」 原田政一委員長

中国は広大で目隠しをして象をなでる如く多様な顔があり、日本の対中貿易額が対米より多くなり経済的にも日本と緊密な関係となり、中国を理解する必要性が高まった。アンケートをとると日中共に好ましくない印象が多く、双方が色眼鏡で見ており相互理解が必要だ。

私の最初の訪中は1986年で全員人民服であった。1989年、天安門事件があり商社も行かなくなったが、1990年 県商工会議所訪中団の一員として行けた。1992年 中国に会社を設立し準備人を探し土地を購入した。1994年 中国工場を建設し、1995年より稼働を始めた。

1960年代、日本の人口構成はピラミッド型で軽工業が主体の後進国型で、すり鉢型の欧米の先進国は重工業が主体であった。近い将来、日本が欧米化した時を思い、子供心にも繊維業の将来に不安を覚えた。1970年代、学校の制服も外国製となり、一部の高級品のみ日本製となった。1980年代には安い外国製衣類が大量に流入し、当社がコストの安い中国に進出する一因となった。現在会社は半分中国、半分日本となった。

ここ10年の中国の進歩は目覚ましく、GDPは57兆円から170兆円に(2001年日本 500兆円)、国民一人当たりのGDPは5万円から11.5万円(2001年日本 359万円)になった。しかし地域差があり、一人当たりのGDPは、最も低い四川省、安徽省、陝西省、重慶市を1とすれば、上海市5.7、北京市4.1、天津市3.6となる。ここ10年で2億人が農村より都市に流入している。上海には富裕層も増えており、平均賃金1万円とすれば、幹部は6~7万円もらっている。給料は急激に上昇しているが、消費者物価指数はあまり変化がないので潤沢な購買力のある層が増えている。中国は順調に近代化しており、中国政府は国民経済を下から押し上げて全体的に豊かにすることを理想としている。



<来訪ロータリアン> 今治南RC；岡本昭雄氏

次回例会(2月17日)

【ロータリー創立記念例会】 2月23日 創立100周年

<会員誕生日> 坂本 昌平氏(2/18) 野間 豊博氏(2/22)

[献立；寿屋]